

Hermann Park Japanese Garden

日本庭園改修工事の 最終的仕上げに向けて

ヒューストン日本商工会もその管理に例年寄付を行うなどつながりの深いハーマンパークの日本庭園について、今回、Hermann Park Conservancyの南理事から、開園時の様子や現在行われている改修工事の経緯や概要等をご紹介します。

1991年4月25日、秋篠宮殿下のご臨席のもとハーマンパーク日本庭園建設の為に地鎮祭がサムヒューストン銅像の下に作られた会場で執り行われました。世界的に知られた日本庭園のデザイナー、故中島健氏の設計によるヒューストンの日本庭園は、ヒューストン在住の日米市民からの寄付とヒューストン市の補助ならびに日本政府からの四阿(あずまや)の寄贈など、総力を結集して建設が進められ、1992年5月4日に日米両国民の友情のシンボルとして開園されました。開園後は市が管理運営を続けましたが、残念ながら日本人の直接的関与が途絶えた事もあって年を経るごとに日本庭園としての面影が失われ始めましたので、2006年にヒューストン日本商工会、日本人会、日米協会、日系アメリカ人連盟など日系四団体の賛同を得て日本庭園の総合的調査を経て改修工事プロジェクトがスタートしました。市の管理運営業務を代行する為の民間団体であるHermann Park Conservancyの中にJapanese Garden Advisory Committeeが結成され、日系四団体の代表が参加、同プロジェクトを推進してきました。

国の内外で活躍しておられた奈良市在住の日本庭園デザイナー中井皓允(てるのぶ)氏による2006年の調査報告書並びに2007年のヒューストン日本庭園管理マニュアル(和文、英文)はプロジェクト推進の基本的指針となっています。芸術作品である日本庭園のオリジナルデザインを変える事なく、本物の日本庭園として生き返らせるという思いでこれまでに仕上げてきた主な作業は、日本庭園正面入り口の左右に大きな岩(日本庭園、Japanese Gardenの名前を彫りこみ、漢字は海部元首相の揮毫をいただいた)を据え、長屋門に到る石畳(中国から輸入して設置)、長屋門を入った裏のトイレの前に和風板塀を立てて目隠しとし、右側の池のほとりに新しく藤棚を建設しました。日本政府ご寄贈の四阿(茶室として活用)の周辺が丸裸であったので、その西側に茶庭を建設、更に周辺に竹垣をめぐらせようやく形が整ってきました。2006年から2015年まで丸9年を費やしましたが、この間、日本庭園にふさわしくない樹木、植物を除去し、紅梅、黒松、紅葉、ツツジ、その他数百本の植栽を行いました。特に日本政府から寄贈いただいた桜20本を含め40本の桜が年々成長を続けています。桜はこれからも植え続ける予定です。

これから改修工事の仕上げに向かうわけですが、日本庭園の内側のみならず外側も含めた改修案が市とJapanese Garden Advisory Committeeの間で纏まりました。ご存知のように現在の日本庭園の位置は駐車場からも遠くアクセスが良くありません。日本庭園の裏側はFannin StreetでLight Railが走っており、ちょうど庭園の真正面にRice Universi-



ハーマンパーク日本庭園建設のための地鎮祭にご臨席くださった秋篠宮殿下 (1991年4月撮影)

ty/Hermann Parkの駅があります。まさに目と鼻の先にあるわけでそちらに向けて庭園の第二門を建設するプランがまとまりました。市は庭園の外側を整備し、起伏を作り桜を含めた植栽により日本庭園と一体になる外園を作る計画です。周囲の鉄柵も新しくなる予定です。内側では我々が大きな木造の門(昔の関所にあったような大きな門構え)を建設、さらに、門を入った正面の丘に枯山水の新しい庭を建設する予定です。枯山水の基本は石組みで、重要な位置を占める石は日本から輸入することになります。長屋門や二箇所の四阿の屋根の葺き替えが必要です。かねてから池の水漏れが指摘されていました。今回、市が完全な修理を計画していますが、池が干上がっている間、池の鯉をどう保護するのか色々細かい問題が発生します。現在あるA駐車場に近い角地に作業車が出入りできる門が出来ますが、その内側には資材、道具を置く小屋を設ける予定です。竹藪はかなり整理し、その内側にはイベント広場(芝生)を新設する計画です。これまで市は基本方針として茶会と生花イベント以外に日本庭園利用を認めていませんが、それを緩和する方向で準備を進めています。なお、新しく建設する第二門は、イベントがあるときだけ開門する計画です。

このプロジェクトの設計者であるデザイナー中井皓允氏は2006年から毎年当地を訪問、我々の指導に当たられましたが、残念ながら2012年1月1日早朝に急逝されました。しかしその後も弟子である中村彩氏、庭師の岩崎博司氏とそのご子息大樹氏を毎年招聘し、日本庭園の手入れと改修プロジェクト推進の力になって頂いています。今回の改修プロジェクトが完成した後も折々にこの方々のご協力を仰ぎ、片やJapanese Garden Advisory Committeeを存続させることが本物の日本庭園を維持する上で必要ではないかと考えています。

このように市と一体になった改修工事の為に必要と思われる費用は約200万ドル、市が用意できた予算が100万ドル弱、残りの半分はHermann Park Conservancy(つまりJapanese Garden Advisory Committee)が集金しなければなりません。2017年が日本庭園開園25周年に当たりますので、改修工事がそれに間に合わせて完了するよう募金キャンペーンを開始したばかりです。これから日系団体は勿論、広く関係先に時間をかけてお願いをすることになりますが、この誌面をお借りして皆様のご理解とご支援を心からお願いする次第です。

Hermann Park Conservancy,
理事 南 邦夫

平成27(2015)年7月度 商工会理事委員会 議事録

日 時: 平成27年7月16日(木) 11:30~14:00

場 所: 住友商事社 会議室(10階)

出席者: 名誉会員1名、理事委員9名、正会員2名、事務局長

欠席者: 理事委員12名(うち会長委任9名、代理委任2名、未回答1名)

司 会: 加藤信之会計幹事

1. 商工会会長連絡 (高杉慎会長)

6月28日に経団連の訪米ミッションをお迎えする歓迎レセプションがHilton Americaにて行なわれ、当会からは、会長及び副会長が全員出席した。経団連が北米を視察するのは久しぶりで、特にテキサス州は30年ぶりであることから、昨今の活況な経済の影響による当地への関心の高さが伺える。当地からは、市長や市議員等のVIPが参加し、有意義な交流の機会となったことに感謝申し上げたい。一方、ヒューストンの経済指標となる雇用者数、住宅着工件数、自動車販売数等の統計データを見ると、増加率が低下してやや陰りを見せ始めているものの、引き続き上昇傾向にある。今後、原油安の影響が当地において本格化するの加注視が必要である。

2. 総領事館連絡 (岩田慎也領事)

①6月に経団連の3グループが米国を訪問したが、その内のBグループがテキサス州を訪問(6月28日~30日)した。6月28日には、総領事館と当地の日系人ビジネスリーダー(Glen Gondo氏及びDonna Cole氏)共催の歓迎夕食会がヒューストンのHilton Americaにて行われ、商工会からは、会長及び副会長4名にご出席頂いた。翌29日には、サンアントニオ及びオースティンに移動し、カストロ連邦下院議員(米日コーカス共同議長)及びカスコス・テキサス州州務長官と会談し、非常に有意義な訪問となった。

②7月24日(金)15:30より本年のJETプログラム(Japan Exchange and Teaching Programme)参加者の歓送レセプションを空港近くのDouble Tree by Hiltonにて開催する。今年で29年目を迎えるJETプログラムであるが、当地からは毎年40名前後の参加者を送り出している。JET参加者は、日本に1年以上滞在した経験を有する知日派として米国帰国後に日系企業で勤務する者も多いので、商工会会員の皆様でご関心のある方には本レセプションにご出席頂ければ幸いである。

③国会会期が延長された影響もあり、今夏は当地への政務レベルの訪問は昨年と比べて少ないと思われるが、訪問がある際には商工会会員の方々に色々と協力をお願いする可能性もあるので宜しくお願いしたい。

3. 幹事報告 (加藤信之会計幹事: 金子公亮幹事代理)

* 次年度役員等改選関連について

<役員>

8月の常任委員会にて次年度(2015年10月~2016年9月)役員の決議を取るにあたり、以下のスケジュールで改選に臨む予定である。尚、役員は、会長、第一副会長、副会長(3名)、幹事、会計幹事の計7名。立候補資格は、常任委員であることとなっている。

7月24日(金) 立候補受付メールを事務局より現常任委員へ発信

8月 5日(木) 立候補締め切り

8月11日(火) 立候補者名を記載した常任委員会開催連絡発信

8月26日(水) 常任委員会にて投票、新役員決定

<常設委員長・特命理事>

特段会員へのアナウンスはなく、今年10月に始まる次年度に向けて、9月17日(木)開催の理事委員会で「新」会長より任命していただく。

<部会長>

今年10月に始まる次年度に向けて、各部会での互選により行われ、形式的には9月の理事委員会にて新企画調査委員長による任命となる。例年、人選が難航することから、締切と任命との間に約1ヶ月の猶予の期間を設けている。

7月21日(火) 次期部会長推薦依頼を事務局より現部会長宛に発信

8月13日(木) 推薦候補締め切り

9月17日(木) 理事委員会にて「新」企画調査委員長より任命

4. 会計幹事報告 (加藤信之会計幹事)

* JBAH Foundation決算について

2014年9月期の決算状況について説明があり、次年度への繰越しは\$396,816.04となった。実際の予算承認は、今後JBAHF役員間で書面決議を予定している。

5. 2015年六者交流会関連報告 (猿川秀正会員: 本多之仁第一副会長代理)

先月行われた事前案内によるアンケート調査の結果によると、参加申し込み者数は、当会から49名、他の五都市から54名で、総計は103名となっており、現時点では予想をやや下回っている。この結果に基づいて予算の調整を行った結果、現時点では、参加費の単価を145ドルと設定した場合、当会へ3000~6000ドルの予算取りを要請する予定。今後、8月下旬に最終案内を発信後、参加人数が確定する9月に交流会予算を固め、来季商工会予算に反映させることになる。

6. 安全危機管理関連報告 (堀田宏樹安全危機管理特命理事) 【承認事項】

* ハリケーン等の大規模災害における商工会事務局への総領事館対策本部移転について

総領事館の要請により、本件について前向きに対応するべく協議を再開することが先月の理事委員会で話し合われた。これに引き続き、本会では総領事館により作成された文書案である「ハリケーン等の大規模災害における在ヒューストン日本国総領事館対策本部のヒューストン日本商工会事務局内の設置について」に関する協議を行い、一部文言修正を前提にこれを承認した。よって、最終版への関係者3名(岩崎首席領事、高杉商工会会長、増田補習校運営委員長)による署名をもって、覚書締結とする。

7. 他団体対応関連報告 (加藤真人他団体対応・日本庭園特命理事)

* 2017年開園25周年にあわせた日本庭園の施設拡充について

当会は、毎年Hermann Park Conservancyより要請を受け、4,000ドルを日本庭園の為に寄付している。今回は、それとは別途に、2017年の日本庭園開園25周年記念事業として計画されている第二ゲートの新設や枯山水の造園工事等の庭園設備増設・改修工事に必要な資金(約2百万ドル)を調達するために寄付の依頼があった。これは、すでに確定している市当局の工事予算等の他に民間の寄付を当会を含む日系団体・企業、米系企業や個人に要請するというものである。当会へは、日系団体としての寄付への対応、及び各会員企業レベルでの寄付に関する情報展開について協力要請を受けている。当会の対応としては、来季予算編成に当該寄付を含めて検討すること、事務局より会員企業宛の寄付依頼状を発信すること、そして8月度常任委員会において本件に関するプレゼンの場を短時間(10分程度)提供することを承認した。

8. 正団体会員新規入会申請について 【承認事項】 (加藤信之会計幹事: 金子公亮幹事代理)

全会一致により、下記の正団体会員一社の入会が承認された。

* Interesse International, Inc.

9. 委員会・部会報告

①企画・調査委員会 (黒川淳二企画・調査委員長)

* 8月の定期講演会について

8月26日(水)の常任委員会終了後、14時15分より、長尾正基氏(一般財団法人石油エネルギー技術センターシカゴ出張員事務所長)を講師としてお迎えし、「石油を中心とした米国エネルギー産業を取り巻く市場・政策動向」と題して講演会を開催する。ご案内は、近日中に事務局より会員の皆様に発信予定。ぜひご参集いただきたい。今後の講演会についても幅広い観点からテーマを取り上げたいと考えているので、会員企業の皆様にはご検討の上、ぜひご提案頂きたい。

②スポーツ委員会 (水野幹正正会員: 薙野太一副会長兼スポーツ委員長代理)

* 第552回テキサス会「ユナイテッド杯」開催予定について

9月27日(日)午前8時より、Houston National Golf Clubにて開催を予定している。今回のテキサス会は、鉄鋼部会が幹事となり、7月の最終週に幹事会を予定している。開催案内は、8月上旬から中旬頃に事務局を通して配信予定。奮ってのご参加と、賞品のご寄付にもぜひご協力いただきたい。

③教育委員会 (増田裕一教育委員長)

* 補習校の決算報告及び現状課題について

過年度決算によると、総収入は\$918,475.69、総支出は\$824,095.90となっており、当期純利益は\$94,379.79であった。これに対し2016年度予算は、7月に更新した現借用校の賃貸料が2倍以上に値上げされたこと、また教員数増加による給与額増加を主な理由として、(\$95,144.00)の赤字となる見込みである。そこで、代替校舎への移転を視野に入れて候補となる学校を調査しているが、設備面でニーズを満たさない、想定外の高額な賃貸料を要求される等の問題により難航している。これらの理由により教育委員会より商工会へ追加支援の要請があったが、現時点では授業料による収益額や政府に申請中の補助額等を含む当期着地見込みが不明確なため、当会としてはすぐに予算措置を検討するのではなく、状況に応じて対応していくこととなった。

10. 事務局連絡事項 (小林浩子事務局長)

***ホロコースト博物館 “The Art of Gaman” 展示会へのご案内について**
ホロコースト博物館の同特設展示会では、第二次世界大戦中、日本人移民や日系人が集められた強制収容所で作製された美術品を展示している。同展示会については、数か月前にすでに会員各位へ情報展開をしているが、この度、展示の最終日が間近に迫っているため、8月22日に企画された日本語通訳付きの特別ツアーに無料でご招待いただいている。ご案内は、後日、事務局より会員各位へ配信予定。この機会に、ユダヤ人虐殺に関する常設展示とともにぜひご覧いただきたい。

会員消息 <敬称略/カッコ内、配偶者名>

■よろしく! ~新規入会です

●正団体会員入会

• Interesse International, Inc.
2425 West Loop South, Suite 200, Houston, TX 77027
常任委員: 桑原 典子 / 正個人会員: 山口 理夏

●正個人会員入会

• Cosmo Oil of U.S.A., Inc. 高橋 侑里
• Kuraray America, Inc. 重田 賢一(信)/田中 祐介(恵美子)/
本田 雄一(万弥)
• Mayekawa U.S.A., Inc. 西山 和成(三枝)
• MCX Exploration (USA), LLC 石田 雄人
• Mitsubishi International Corporation 山田 信彦/増田 徹
• Mitsui E&P USA LLC 矢口 雄基/石堂 慎平(裕美)/
坂口 亨(遥子)

●配偶者登録

• Mitsubishi International Corporation
澤田 寛子/メイヤー ふみ/菊池 昭子

*会員消息

7月16日現在の会員数は、名誉会員9名、正個人会員660名(正団体会員数104社)、準会員36名で、総会員数は705名となっている。

11. その他

*Japanese and Japanese American Business Networking Initiative byについて (高杉禎会長)

U.S.-Japan Councilは年に一度米国内で総会を開催し、商工会同志の交流をはかるためネットワーキングの機会を提供している。今年度当会は不参加となったが、今後も同様の招待があると思われることから、今年度の参加者より情報を収集し、費用対効果の観点から参加が有意義であるか否かを考え、来年以降の当会の対応スタンスと参加の可否を検討していきたい。

■さようなら! ~残念ながら退会です

●正個人会員退会

• Cosmo Oil of U.S.A., Inc. 山田 貴大
• Kuraray America, Inc. 大熊 宏和(朋子)/片岡 大(美佐)
• MCX Exploration (USA), LLC 金子 善隆(のぞみ)
• Mitsubishi International Corporation 安達 秀樹(レナ)/竹田 恒智(幸子)
高安 裕太(久美子)
• Mitsui E&P USA LLC 川口 敬久/前田 進(沙穂)/
松浦 大輔(聡子)

■替わりました~メモのお願い

●常任委員交代

• Cosmo Oil of U.S.A., Inc.
(旧) 西川 圭介 → (新) 稲葉 繁
• Sekisui Specialty Chemicals America, LLC
(旧) 植田 直樹 → (新) 安藤 努

MUSIC COLUMN

Houston Grand Opera – “Opera to Go” ~オペラを多くの人々へ伝えるために~ 戸田光彦

私が2008年に日本からアメリカに渡って以来、もう7年以上の月日が経ちました。アメリカ有数のヒューストン・グランド・オペラにスポンサーになって頂いた後、今ではアメリカで永住権を取って音楽活動を続けています。

現在Opera to Go というセクションで音楽監督を務めています。Opera to Goは、ヒューストンを中心に、子供や社会のコミュニティに向けて、45分のオペラを提供し、そして年間150回以上、コンサート・ツアーを含め、様々なところへセットを運び、ピアノ、または小さな編成のオーケストラでオペラを上演するというものです。上演する場所はMiller Outdoor Theaterをはじめ、学校、教会、コミュニティ・センター等、さらには大きな病院でパフォーマンスして、病気でオペラを見ることができない子供達にテレビ中継したりと、さまざまな場所と手段で行っています。大きなところでは1000人以上の観客がいますが、学校など小さいところでも1回の公演につき300人くらいはいます。

通常年間2~4演目をやりますが、2015-2016シーズンではVelveteen RabbitとPuffed Up Primadonnaを上演予定です。Velveteen Rabbitは1922年にMargery Williamsによって書かれ、アメリカで数々の賞を受賞した子供向けの小説です。それを元にMarry Carolというヒューストンの作曲家が素晴らしい曲を付けました。彼女の曲は実は演奏する側からはとても複雑で捉えづらいものとなっ

ていますが、非常にすばらしく仕上がった作品です。一方Puffed Up Primadonnaは世界初演となります。先シーズンにやったオペラが大変好評であったために続編を作ることになり、これから自分と作曲家、作詞家、歌手を含め、曲をさらに磨いていく予定です。

このように、Opera to Goのプロダクションでは、曲を作り上げる段階から綿密に議論し、そしてリハーサルでさらに生きた音楽を創造して、地域に向けてオペラを発信しています。大劇場での素晴らしいオペラ公演だけでなく、クオリティの高い小規模のオペラ公演で多くの一般の方々、若い世代からお年寄り、ひいては体の不自由な方々までオペラの素晴らしさを伝え、社会に還元しています。過去にはHouston Chronicleという新聞にも大きく取り上げられたりもしました。オペラ劇場に行かなくても、オペラを見たことがあるという若年齢層を特に増やし、気軽にオペラを楽しんでもらう。ヒューストンの多くの子供達は“オペラを見たことがある”と答えます。そのような子供達が、将来またオペラというものに接し、そして芸術に対するサポートをするという引き金となるのではないのでしょうか。これはその時の公演を楽しんでもらうというだけでなく、芸術に対する将来に向けての礎となり、そのインパクトは世代を超えていくことと思います。オペラを人々に浸透させるこのプロジェクトは、多く



の市民が劇場をいっものを支え、そしてそれを誇りに思うという社会の構図をつくる素晴らしい循環の入り口となっており、私も一人のアーティストとして携わっていることを大変嬉しく思います。

最後になりましたが、ここヒューストンで音楽を通して日本の文化を伝えようと、ヒューストン・コーラス“桜”が2014年にできました。音楽を通して皆さん、そしてヒューストンの方々と交流できればと思っております。ご興味のある方は、どうぞこちらにアクセス下さい。

<http://japanesechorus.blogspot.com/p/home.html>

筆者プロフィール: 戸田光彦

東京音楽大学卒業。1994年イタリアにてピアノ・ソロ・リサイタルで演奏、その後、東京音楽大学、昭和音楽大学にて教鞭をとり、新国立劇場をはじめ、RAI Torino Symphony Orchestra、読売日本交響楽団等、さまざまなプロダクションでアシスタント・コンダクター、コレペティとして活躍。現在ヒューストン・グランド・オペラのOpera to Goで音楽監督を務め、世界初演の作品等を紹介。

会社紹介

Kimura Law Office

木村 原(げん) さん



1. 会社の業務内容等について簡単にご説明ください。

2008年からテキサス州の弁護士として活動しております。資格取得後、移民法と労働法を扱う事務所で弁護士として勤務していました。2012年に独立した際Kimura Law Officeを立ち上げ、現在に至ります。当事務所では移民法と独占禁止法関連の案件を主に扱っています。移民法の分野では会社、米国民や永住権保持者の家族、医療関連の研究を通じての永住権の申請、空港で移民捜査局に拘留された駐在員やご家族の弁護、現地法人設立(L)、貿易/投資(EI/E2)、専門職(H-1B)をベースにしたビザの申請等のサービスを提供しています。近年、ヒューストンに限らず、他州の日系企業や他の外国籍の企業のお客様からビザ関連の相談件数が増え、アメリカの景気が少しずつ回復してきている兆しを感じています。

移民関連以外では、独占禁止法の案件を他州の事務所と共同で扱っております。最近特に感じるのは、米国政府による、日本企業への取り締まりが、非常に厳しくなっていると言う事でしょうか。日本の公正取引委員会、米国司法省反トラスト局/米国連邦取引委員会、欧州委員会競争総局間での情報共有化、同時調査、身柄の引き渡し等を通じて、国際捜査協力の枠組みが構築され、各国の取締機関が国際カルテルの取り締まりを強化しています。近年では、液晶ディスプレイ(LCD)、自動車部品、リチウムイオンバッテリー、海運カルテルなど、米国で活躍されている日本企業の大規模な摘発が増加、実刑を受ける日本人駐在員も増加の一途をたどっています。現在、十数名の日本人が米国独禁法違反で、連邦刑務所に服役中という事を考えると、コンプライアンスの体制の一層の強化の重要性を考えさせられます。今後もこれらの分野で皆様のお役に立てればと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

2. ヒューストン/テキサス州の印象についてお聞かせください。

1995年に渡米してから20年米国に在住しています。ヒューストンに引っ越してくる前には米国中西部のインディアナ州ブルーミントン市に12年程住んでいました。大道さんの様な日本の食料品店は無く、よくシカゴのミツワ(当時はまだヤオハンでした)まで買い出しに行っていました。私個人が持つ印象ですが、インディアナの人々からは、非常にシャイな印象を受けたのを覚えています。ヒューストンには2007年に引っ越してきました。ヒューストンの印象は、人々が非常にフレンドリーな所でしょうか。コストコ、郵便局、クリーニング屋さん、至る所で話しかけてきます。インディアナではあまり無かった経験なので、同じ米国人なのに、インディアナの人々とこうも違うのかと驚いたのを記憶しています。

3. その他、個人的な関心事(趣味等)についてお聞かせください。

暇を見つけては、HBOやNetflixのテレビドラマを見ています。The Wire, Breaking Bad, West Wing, House of Cards, Game of Thrones等、米国のドラマは非常に中毒性が高く、一度見始めると、歯止めが利かなくなるシリーズが多いです。

Luxerge Consulting, LLC

スワガー 恵理 さん



1. 会社の業務内容等について簡単にご説明ください。

弊社は9年前にミシガン州で設立し、8年前にヒューストンに移転してからもオーストラリア、カナダ、イギリスといった海外の顧客相手に主にウェブとソフトウェア開発のプロジェクトマネジメントサービスを提供して参りました。最近になり地元の日系企業とも少しずつお付き合いさせて頂けるようになり、それを機に今年4月から商工会の準会員にさせて頂いております。サービスの幅もシステム導入・移行やアプリケーション開発等少しずつ広がりを見せており、今後地元のお客様とも本腰を入れてお仕事させて頂くべく、登記をテキサス州に移しました。また、コンサルティング業に力を入れて行きたいという思いから社名もLuxerge "Consulting," LLCへと少し変更致しました。「うちはコレとコレを売っている」という型にはまったアプローチではなく、困っているお客様の抱える問題を丁寧にヒヤリングさせて頂き、ベストなソリューションと一緒に模索していけるような買い手セントリックのコンサルティングチームでありたいと考えております。お客様の中には「困っているけれどもどこに何を頼めばよいかわからない」とか「ITなどさっぱりわからない」という方が割と多くいらっしゃいます。そのような不安を和らげ、また「ITで困った時はとりあえずあの会社に投げれば何とかしてくれるはず」と頼りにして頂けるような会社に成長して行ければ何よりです。社長のわたくし他コンサルタント1名、地元のstrategic partner数社という小さな編成ではありますが、小さいならではのメリットを生かしつつ、これから皆様にご指導ご鞭撻頂きながら精進して参りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

2. ヒューストン/テキサス州の印象についてお聞かせください。

同じテキサスでも都市で雰囲気は全然違い、ダラスだとcorporateな感じ、Austinだとhipな感じを受けます。ヒューストンはシンフォニー、バレエ、劇、オペラ、ミュージアム等文化色が強く、2001年からクリエイティブ系の仕事は11,000増加していることから、artsyな印象を受けます。また「世界で一番人種が入り交じっている都市」と言われるだけあって米国内でも殊に移民に寛容であり、外国人である我々日本人にも住みやすいと思います。

3. その他、個人的な関心事(趣味等)についてお聞かせください。

フルマラソン2回、ハーフ4回、一昨年前まではトライアスロンもしており、2013年には全長112kmのIRONMAN 70.3も走りました。パーソナルトレーナーの資格も持っていますが、正直全くアクティブではなく出不精です。唯一、愛車で1人ドライブにはよく出掛けます。足回りの堅いスポーツカーを更にスポーツモードで乗って酔います。パンを焼くのは好きです。最近豆腐作りキットを購入し、今後は豆腐と、それからチーズも以前自宅で作っていたので、そのあたりを趣味にしていければと思っています。

第4回 「七夕イベント」の開催

7月7日(火)、在ヒューストン日本国総領事館は、ヒューストン日米協会とChildren's Museum of Houstonとの共催で、「Tanabata七夕」Japanese Star Festivalを開催しました。

メインホールに設置したブースでは、日本の紙芝居のミニチュア版作りに挑戦してもらいました。参加者は、七夕の物語が書かれたミニ紙芝居の台紙をもってブースをまわり、七夕について学んだり、短冊に願い事を書いたり、折り紙で飾りを作るなどを体験しました。願い事を書いた短冊は、ホールに設置された笹に飾り付けられ、美しい伝統的な笹飾りができあがりしました。

それぞれのアクティビティを終えるごとに台紙にスタンプが押されます。すべてのスタンプを集め終わったところで、最後のブースで台紙を切り離して、家にとって帰れるようにミニ紙芝居を組み立ててもらいました。

また、メインホールの小舞台では、紙芝居による七夕の物語を英語と日本語で上演しました。そして、イベントの終盤は、炭坑節とポケモン音頭を、簡単な説明の後に来場者も交えて踊りました。

今年で4回目となるChildren's Museumでの七夕イベントは、平日にもかかわらず500人をこえる参加者が、日本の七夕を体験しました。



毎年恒例のダラス-ヒューストン親善ソフトボール大会が以下の通り開催されます。そこで今年の大会運営委員よりレポートをいただきました。

いよいよ「ダラス戦」!

～ダラス-ヒューストン親善ソフトボール大会～



【日時】2015年9月6日(日)

開会式 午前8:00より 午後3:30 閉会式予定

【会場】Bayland Park (6400 Bissonet St. Houston, TX 77074)

ヒューストンで「ダラス戦」と呼ばれる、ヒューストンとダラスの日本語補習校生徒を中心としたチームが対戦する懇親ソフトボール大会は、今年で26回目を迎えます。ダラスとヒューストンで毎年交互に開催されており、今年はヒューストンで開催されます。もともと中高男子生徒の対抗戦として始まり、その後中高女子、小学生と参加者が増え、今年は総勢約90名の生徒が、9月6日に行なわれる大会に参加します。

本大会の運営にあたり、ヒューストン日本商工会から毎年運営資金の支援を頂いています。実際の運営は運営委員3名の他に生徒の保護者全員のボランティアで行われています。保護者が庶務、会計、練習サブライ(練習サポート)、懇親会、茶話会、写真、弁当、備品、警備の係に分かれて準備、運営を行います。各係はリーダーが中心となり自主的に準備を進めます。大会直前の8月には保護者もかなり忙しくなります。毎

週土曜日夕方の練習時には保護者の当番制で給水所を設け、万一の怪我に備え、救護箱を用意しています。ソフトボールの各チームの指導にあたる監督、コーチも保護者が務めて練習が行われ、当地における貴重な親子のふれあいの場となっています。



本大会の一番の目的はダラスの生徒達との懇親でありますので、今年も大会をきっかけに懇親を深めてもらいたいと思います。かつて宿泊がホームステイだった頃の生徒達は今でも親交が続いています。こういう良い点は是非引継いでもらいたいと思います。また伝統ある対抗戦ですので日頃の練習の成果を発揮し、チーム全員で楽しみながら勝利を目指し頑張りたいです。まだ応援に来られたことがない方も是非会場にお越し下さい。皆様の応援が必ずや生徒達に大きな力を与えてくれると信じています。

懇親ソフトボール大会運営委員／黒丸・飯田・天野

interview

5月の活動開始より、各チームで練習が行われています。今年のチームについて、監督よりコメントを寄せていただきました。

Q1: 日頃の練習で配慮していること

Q2: 今年のチームの特色

中高男子チーム 柿仲監督

A1: 毎週猛暑の中、「きびきび」・「ハツラツ」と練習に励んでいます。

A2: 中高男子(中学生8名、高校生9名)は人数が減ってしまいましたが、期待の新戦力も多く、少数精鋭で今年こそA・Bチーム連勝を狙います。熱い声援を宜しくお願い致します!



小学女子チーム 本郷監督

A1: 子供たちが集中力を切らさないよう、笑いの絶えないエンターテイメント性豊かな練習にしています。

A2: 選手・コーチ・保護者の団結力が強いチームです。チーム14名全員が一丸となって、去年の雪辱を果たします!



中高女子チーム 宮内監督

A1: 捕球する、送球する、スイングする&打つという基本を徹底的に練習している事に加え、チームワークの醸成と礼節の大切さを徹底している。

A2: 6人の高校生と13人の中学生による真面目で明るい運動好き少女のチームです。



小学男子チーム 佐藤監督

A1: 全学年で、水当番、救護当番等、いつも支えていただいているご両親に感謝の気持ちを伝える為、練習後、挨拶の徹底。

A2: 1年生から6年生まで総勢41名。6年生を中心に、チーム力で、ヨッシャー杯、3連覇を目指しております。



熱中症対策に
水分補給も!



秋に行きたい観光地

「秋に行きたい観光地」と題して、大内裕子氏(JTB USA Inc.)にお勧めの観光地を紹介していただきました。秋の行楽シーズンにお役立てください。(編集部)

＜秋といえばヨーロッパ！＞



イタリア、スペインは、夏の期間、美術館はどこでも大混雑しているが、秋にはウフィツィやバチカン美術館も少し余裕がでて名画をじっくり堪能できる。終わったあとは、街角バーでカプチーノを一杯飲むのもいい。日暮れのベネチアの美しさは感動的だ。歩道を埋め尽くす落ち葉が美しい秋のマドリードやバルセロナもお勧めである。もちろん秋の味覚も逃してはいけない。



一方、秋のドイツといえばオクトーバーフェストが有名だ。新種のビールを味わいながらドイツサッカーリーグのブンデスリーガーを応援しよう！

ラグビーファンには2015年のラグビーワールドカップが開催されるイギリス・ロンドンがお勧めだ。日本の試合は現地時間9/19、9/23、10/3、10/11。対戦相手は順番に南アフリカ、スコットランド、サモア、アメリカ。

ヨーロッパで紅葉を楽しむならクロアチアがお勧めである。「アルプスの瞳」と称されるプレット湖と大小16の湖と92の滝からなるプリトビチェでは、10月に紅葉のシーズンを迎える。地中海では特にシーフードがおいしい。



＜アメリカ国内の秋の楽しみ方！＞

国立公園は、秋がお勧め。夏場はほとんど予約でいっぱいのホテルも秋には予約しやすくなる。

●ザイオン、ブライスカニオン

9月末から10月にかけては葉が黄色くなり意外な場所で黄葉を見ることができる。

●ワイオミング州イエローストーン国立公園

毎年5月から10月まで開いているが、その後は雪上車やスノーモービルなどでないと入れない。

●カリフォルニア州ヨセミテ国立公園

1年中開いているが人気のグレーシャー展望台は10月上旬に閉まる。

●コロラド州のロッキーマウンテン国立公園

開いているのは9月末くらいまで。

●アスペン郊外マルーンベルズ

国立公園が閉まる頃の黄葉は一見の価値ありだ。

●アラスカのデナリ国立公園

8月末から紅葉とオーロラを両方楽しめる。

今年中にこれらの国立公園へ行こうと計画している方は9月までのご旅行をお勧めする。一部の国立公園は10月から入れなくなるところもあるので注意が必要である。



アメリカ人の一番好きな秋の行事といえば10月31日のハロウィーン。ユニバーサルスタジオ、ディズニーランド、ディズニーワールドなどのテーマパークではハロウィーンをテーマにした特別イベントが毎年9月半ばから10月末まで目白押しだ。ユニバーサルスタジオは大人向けで本当に怖い。ゾンビやジェイソンが園内を歩き回っていて怖がりな人には勧めない。夜は通常のアトラクションを閉めて特別ハロウィーンイベントが開催され、別チケットが必要となる。一方、ディズニーワールドはお子様向けで、イベントタイトルも「そんなに怖くないハロウィーンパーティ」となっている。お菓子をもらったり、仮装を楽しんだり、いつものディズニーキャラクターが茶目っ気たっぷりの衣装を着てパレードに参加している。



アメリカ国内の紅葉の名所といえば、マサチューセッツ州のバーモントが一番お勧め。世界一と謳われるニューイングランドの紅葉は10月10日前後が例年ピークとなる。映画「サウンドオブミュージック」で有名なトラップファミリーロッジがストウ地方にあり、ここの宿泊とあわせて観光するのがベスト。このロッジは近年地ビールの生産を始めて、オーストリア風味のラガービールを発売し大人気とか。行く機会がある方はご賞味も忘れずに。

あるあるへ～現地校体験談

アメリカの～その10～

長い長い夏休みも終わり、現地校では新学年の始まりです。日本の常識を覆すアメリカの学校での体験の数々をお伝えする現地校体験談第10回目は、新学期特集。未経験の方は心の準備のために、すでに経験済みの方は、うんうん、とうなずきながら、お楽しみください。

<やはりここでもPTA>

新学期が始まると同時に、公立校ではPTAの登録手続きも始まりです。これをすっかり見過ごしているとは大変です！

PTAはたいていどの学校でも組織されていて、どこも活発な活動をしています。PTAからの情報は、学校側からのオフィシャルな連絡では伝えてもらえないこともたくさん含まれています。Directory(全校住所録)、学校祭(カーニバル)、Year book(全校生徒アルバム)の購入、学校備品(スクールサプライ)の購入などのお知らせなどです。PTA活動なんて面倒～と思わず、是非忘れずに登録することをおすすめします！(Sさん)



<ESLをフル活用>

日本から来たばかりの人は、英語が最大のネックというケースが多いと思います。喜んで現地校の英語環境に飛び込んでいく子、「日本から嫌々連れて来られた」と機嫌の悪い子、いろいろなお子さんがいますが、まずはみんなESLに入ります。ESLは、英語が第二言語である子ども達のためのクラスですので、クラスメートは全員アメリカ人以外の外国人。でも、みんな英語が話せないのでは、安心する子が多いようです。片言の英語で楽しくコミュニケーションしたり、外国に住んでいるという体験を共有する事で、強い絆が築かれるケースが多いです。先生も、外国人の子どもたちをたくさん見てきてつぼを心得ているので、安心してお任せできます。

息子は、キンダーガーデンでESLに入り、1年後にはほぼ英語をマスターしていましたが、夏休み中に英語の補講を受けるように勧められました。本を読んだり、英単語を勉強するなど、1年生に備えた予習となり、1年生では自信を持って現地校の授業を受けることができました。ESLの先生を信頼していろいろ相談してみてください。子どもも早く慣れて居心地良い学校生活を送ることができますよ。(Fさん)

<テクノロジーな世界>

ipadやchrome bookなど最新のテクノロジーを使って授業をする光景も珍しくなくなった今ですが、予算の限られた公立校ではPTAの積極的な活動で、これら備品の購入をサポートしているようです。年に何回も行われるファンドレイジングイベント、寄付の積極的な勧誘。その中から購入費用を捻出してくれるのですが、それでも「まだまだ数が足りないわ～」と思ったテクノロジー大好きな娘の先生は、民間の団体で運営する寄付サイトに投稿して、クラスの父兄やつながりを利用して寄付を集め始めてしまいました！

そのサイトに必要備品のファンドレイジングに必要なプロジェクトレポートを提出し、認められると、寄付を集めるためにいろいろと協力してくれるという便利なサイト。

これで積極的に寄付を募り、なんと年度末までにクラスのためにchrome bookを何台も購入できてしまったのです。

あらゆる手を使って、自分の目的を達成する、なんとも教育熱心なテクノロジー先生に出会ってしまいました。おかげさまで娘は自分でリサーチしたり、ブログを作ったりとテクノロジー大好き人間になりとてもよかったと思います。授業参観では私には難しすぎて理解できないこともみんな軽々と出来ていてびっくりしました。現地校にはいろんな個性豊かな先生がたくさんいます。新学期、皆さんも素敵な出会いがありますように。(Mさん)



<卒業写真のあの人は…>

Elementary year bookの最後の1/4くらいを占める、「5年生卒業おめでとう、ミドルスクール頑張れ！」などの卒業生の応援ページ。家族からのメッセージとともに、子供の頃の写真と現在の写真が掲載できて、卒業生の今昔がわかるようになっています。まるで芸能人のような扱いです！卒業予定のお子さんをお持ちの方、写真を今から探しておきましょう！(Hさん)



ヒューストン 日本語補習校 教員 募集中

Q+A

清水 亮 先生
勤務年数: 6年
ビザの種類: 米国市民



今年で43年を迎えるヒューストン日本語補習校では、今後児童生徒の増加が見込まれるため、現在教員を募集中です。

現場の教員の方に登場いただき、職場としての補習校について、教員の立場からの体験や思いをお伝えしてまいります。

これを読んで、ひとりでも多くの魅力ある先生が仲間に加わってくださいれば幸いです。第7回目は、清水先生にお聞きしました。



Q. 補習校に勤められたきっかけはどのようなことですか？

A. 大学2年生の時、日本の姉妹校である金沢工業大学に半年ほど留学していました。留学中アメリカ文化に関するレクチャーを依頼され、放送大学で社会人向けのプレゼンを行いました。その時知り合った方のご主人が金沢の中学校の校長先生でした。アメリカに戻ってからメールのやり取りを続けていたのですが、卒業後ヒューストンに引越すことを告げたら、ご主人の恩師がヒューストン補習校の校長として赴任されることを知りました。その数か月後食事に呼ばれ、翌年から補習校勤務が始まりました。

Q. どのような教員になりたいと思っていますか？

A. 補習校育ちの日本人として、アメリカと日本文化の狭間で成長している生徒たちの良き「先輩」となりたいです。アメリカに残る生徒に対しては日本語を学ぶ楽しさ、日本に帰国する生徒には多文化と接することから得られる思考の柔軟性を伝えられる教員を目指したいです。

Q. 現在、何を教えていらっしゃいますか？

A. 今年度は中学2・3年の理科と中学3年の数学を担当しています。

Q. 補習校で勤務を始めて、期待どおりだったことと意外だったことは何ですか？

A. 昔から家庭教師をやっていたのですが、課題に対して色んな観点からの質問がありとても教えるのが面白いです。その上、ヒューストンの中学部では国語と数学に加え社会と理科があり、年間授業数も自分が育ったピッツバーグと比べて多く、生徒たちの頑張りに驚かされました。

Q. 補習校での、教員としてのやりがいや喜びを感じた経験を教えてください。

A. 教員は土曜日の授業だけでなく、準備に多大な時間を費やします。生徒たちの個性に合わせ授業の流れを調整しているのですが、基本的に生徒たちが自分自身の力で答えに気づくことに重要性を感じています。なので、生徒たちが流れを掴み、理解した瞬間の表情が見られたときが、一番やりがいを感じます。

Q. 補習校で大変だったことを教えてください。また、それをどのようにして乗り越えましたか？

A. 理解の早い生徒もいれば時間が必要な生徒もいます。特に週一回の授業なのでペース配分が難しいです。乗り越えたとは言えませんが、基本だけを教えるのではなく、疑問をチームで解いたりグループ活動をしたりなど、協力し合える内容の取り組みによって応用力と発想力の育成を試みています。

Q. これから応募される方へのメッセージをお願いいたします。

A. 教員は教えるのが仕事かもしれませんが、生徒から学べることも沢山あります。自分を高めるという意味でも教員はとてもやりがいのある仕事だと思います。





テキサス・メディカルセンター最前線

編集委員会では医療の最前線でご活躍されているメディカルセンターのドクターにリレー方式でご登場頂き、健康に関する話、メディカルセンターの様子などを連載記事としてご紹介しています。

前回の松田直子先生から消化器外科が専門の下平悠介先生にバトンが移りました。

第130回

ロボット手術、ご存知ですか？

医師(MD Anderson Cancer Center研究員)
下平悠介



皆さんはじめまして。MD Anderson Cancer Centerで胃癌と食道癌の研究をしている下平悠介と申します。渡米前は東京都内の病院で消化器外科として働き、虫垂炎、胆石をはじめとする良性疾患から、胃癌、食道癌、大腸癌などといった悪性腫瘍まで、様々な手術に携わっておりました。早いもので渡米して1年が経とうとしていますが、日本での当直勤務、緊急手術といった激務から距離を置き、じっくりと研究に取り組むことができる環境を満喫させてもらっています。今回は、日本で外科医として働いていた頃に関わったロボット手術を中心に、近年の消化器外科手術における技術、機器の進歩について概説させて頂こうと思います。

●ロボット手術？

皆さんは「ロボット手術」という聞き慣れない言葉を耳にされた際、いったいどんな手術を連想されるでしょうか。患者さんにベッドに横になってもらい、医師がボタンを押すとロボットが自動的に動き出しメスを握って、手術を行ってくれる、そんなイメージを思い浮かべる方もいらっしゃるかもしれません。しかし残念ながら現段階では技術の進歩はここまで至っていません。ただ、ここ10年あまりの間に手術方法を選択するにあたって、ロボット手術という手段がひとつの選択肢として確立され、実際に医療現場で活躍の場を広げつつあるのは確かです。

ロボット手術に用いられているロボットは、「ダヴィンチ(da Vinci)」と呼ばれます(正式名称はダヴィンチサージカルシステム(da Vinci Surgical System))。「ダヴィンチ」は、サージョンコンソール(写真1)、ペイシェントカート(写真2)、ビジョンカート(写真3)の3つの部分に分かれます。執刀医はサージョンコンソールに座り、モニターに3Dで映し出される術野を覗き込みながら手元のハンドルを操作します。ハンドルは患者さんのお腹に空けた1cm程度の小さな穴から挿入されたペイシェントカートのアームと連動し、執刀医の細かな手の動きを患者さんのお腹の中で再現し、手術が進んでいきます。実際の手術中の室内の様子は写真4のようになります。



写真1



写真2



写真3



写真4

●歴史と現状

開発のきっかけは、アメリカ軍が異国で傷ついた兵士を遠隔治療する目的で、医療機器メーカーに依頼したことに遡ります。1999年にダヴィンチの第一世代が完成し、翌2000年にはアメリカで胆嚢摘出術においてFDA(アメリカ食品医薬品局)から承認を受けました(これは、日本でいうところの保険適応が認められたということになります。)。その後ヨーロッパ・アジアも含め、飛躍的に様々な病院での導入が進み、世界中で3000台以上が稼働しています。国別に見ると、やはりアメリカが2185台を保有し最多となっていますが、日本も188台を保有しています。2015年7月時点で、日本ではダヴィンチによる手術が保険適用となっているのは前立腺癌の手術のみです。肺癌、消化器癌、婦人科手術などにも用いられていますが、保険適用が認められていない為、治療費を病院側もしくは患者さん側が負担をしているという状況です。

●メリット、デメリットは？今後の展望は？

ロボット手術にもメリット、デメリットがあります。主なメリットとしては、一般的な開腹手術よりも傷が小さくてすみ、患者さんの術後回復が早いとされています。手術の種類によっても異なりますが、基本的にはロボットのアームを挿入するための穴(約1cm)が3~5箇所と、切除した臓器を摘出するための最小限の切開が行われます。しかし、実はロボット手術と腹腔鏡を用いた手術では手術創に大きな差はありませんので、傷の小ささをロボット手術だけのメリットと言い切ってしまうと少し語弊があるかもしれません。しかし、術野を立体、拡大視で観察できるモニターと、ロボットのアームに備わっている手振れ防止機能は、微細な操作が要求される際に、執刀医の力強い味方になってくれます。また、開腹手術では大きく覗き込まなければいけないような場所でも、ロボット手術では椅子に座った状態で無理なく観察することができるということも、術者の負担を軽減してくれます。これらの結果として、ロボット手術の導入により術後合併症が減少したとする報告もされています。

一方、デメリットとしてしばしば取り上げられるのが、触感がないことです。このため、糸を結ぶなどの手術操作の力加減が難しくなり、より慎重な操作が要求されます。実際に、このことが一因となり生じてしまった合併症も報告されています。前述しましたが、前立腺癌以外のロボット手術は保険適用でないため、手術費用が高額であるということも問題点のひとつかもしれません。しかし、高騰する医療費が社会問題となっている今、単純に保険適用を拡大するのではなく、真にロボット手術が生かされる分野を見極めていく必要があると思います。

今後の展望としては、触感を執刀医に伝える機能を兼ね備える、ひとつのアームからいくつもの器具を操作できるようになることで傷の数をさらに減らす、などが期待されるどころかと個人的には考えています。万能の天才と謳われたレオナルド・ダ・ヴィンチの名を冠した医療ロボットが、今後の手術、医療の世界にどのような変革をもたらすか、皆様にも温かく見守っていただければ幸いです。

今回は、産婦人科が専門の久松武志先生です。ヒューストン生活の先輩で、家族ぐるみでお世話になっています。スポーツをこよなく愛され、観戦はもちろん、ご自身でもアクティブに取り組まれています。TOYOTA CENTER周りで行われたバスケットボールの大会と一緒に参加したのは非常に素敵な思い出です。

駐妻のヒューストン日記



第131回 宮田 玲奈さん

はじめまして、宮田玲奈と申します。

私たちは三年前の8月にヒューストンに引っ越してきました。家族全員初めての海外暮らし。運転が怖くてスーパーへ行くのも命がけ、スタバでコーヒーを買うだけなのに一苦勞、学校では次から次へとなじみのないイベントが続き、毎日が驚きと緊張の連続。そんな時、当時キンダーに入ったばかりだった息子が突然、「フットボールをやりたい」と言い出しました。もちろん習ったことなどありません。でも、人も車もフットボールチームのロゴだらけの新しい街で、いつのまにか「アメフト=カッコいい」というイメージが出来上がっていたようです。

まったくの初心者ということで、まずYMCAのフラッグフットボールに挑戦しました。フラッグフットボールは、アメフトを子供用にアレンジしたスポーツで、相手をタックルする代わりにベルトにつけたフラッグを取り合います。コーチはお父さんのボランティア。いかにも「フットボールファン」といった感じの陽気でマッショなお父さんたちが、アメリカ人らしいおおげさな誉め言葉で手取り足取り教えてくれました。おかげでボールを持ったことすらなかった息子も、シーズンが終わる頃にはフットボールが大好きになっていました。

それからは寝ても覚めてもフットボールの毎日。



今年の春は少し本格的なリーグにも挑戦し、全勝のまま決勝へ進むという快進撃を見せてくれました。残念ながら決勝戦では負けてしまいましたが、試合ごとに自信をつけて強くなっていく少年たちの真剣な様子や、練習のたびに結束が強くなっていくチームの一体感に、親同士「NFLより面白いよね」と盛り上がり、思い出に残る楽しいシーズンとなりました。

子供達を見ていて感じるの、フラッグフットボールは、選手の身体能力に違いがあっても、必ずその子の長所を活かせるポジションがあるスポーツではないかということです。パスは苦手だけど走るのが速い子、走るの苦手でもディフェンスが得意な子、とにかくボールを投げるのが上手な子・・・コーチが一人一人の長所に合わせてうまくポジションを割り当て、チーム全体のプレーを作りあげていくのを見てると、どんなことでもつい我が子の短所ばかり気になってしまう私は、「苦手なことを気にするより、得意なことをどんどん伸ばすほうが子供は幸せ」と、子育ての秘訣を教わるような気持ちになりました。

芝生の美しいフィールドで、チームメイトとそれはそれは楽しそうに走り回っている息子の姿に、三年前、引っ越しはいやだとごねていた泣き顔や、ABCも知らずに登校していた小さな背中を思い出し、「ああ、よくここまで来たなあ」としみじみすることがあります。そして、いま生活を楽しんでいられるのがなんだか小さな奇跡のような気がするのと同時に、テキサスに来て出会ったすべての人に感謝して、広いひろーい大空に向かって「ありがと〜!」と言いたいような気持ちになります。これからも、出会いの一つ一つ、毎日の一瞬一瞬が将来につながっていくことを忘れずに、日々を大切に過ごしたいと思います。



Special Report

ブタクサについて

Center for Allergy and Asthma of Texas
米国アレルギー免疫専門医
小川リール好子

皆様、夏を楽しんでいらっしゃいますでしょうか。8月中旬を過ぎると、早くも秋の花粉症シーズンが始まります。従来では8月中旬から9月が秋の花粉シーズンとされていましたが、この期間が延びていると報告されています。気候の温暖化や空気中の二酸化炭素の濃度の上昇などが原因とする説もありますが、ヒューストンでも8月の始まりから10月くらいまでがシーズンとなっています。

秋の花粉の代表的なもののひとつにブタクサがあります。もともとアメリカ原産の雑草で、道端などに沢山生えています。日本やヨーロッパにも侵入し、外来種として世界中で秋の花粉症の原因となっています。ブタクサはワンシーズンしか生きながらえないのですが、一株から10億個の花粉が飛び出すとされています。しかも花粉は非常に軽く、空気中に飛散しやすいので、鼻から、あるいは口からも吸い込みやすい花粉なのです。

ブタクサにもいくつか種類がありますが、背の高いオオブタクサは2-3メートルもの高さとなり、いかにも花粉症の原因となりそうですね。しかし、実際は背の低い種類が花粉症の原因となります。いずれもキク科に属し、写真のような黄色い花を付けます。



花粉症、あるいは喘息の悪化の原因にもなり得る花粉の情報は<http://www.houstontx.gov/health/Pollen-Mold/>で確認することができます。花粉の量が多い日はなるべく屋外での活動を短時間に限り、できればマスクもしたほうが吸い込む量は少なくなります。とはいえアメリカでマスクをして外を歩けば、間違いなく周りの人からビックリされます。少なくとも庭仕事をする際などには、マスクの着用をお勧め致します。また、手をよく洗い、外から戻ってきたらなるべく早く洋服を着替え、シャワーを浴びて髪や身体に付いた花粉を洗い流すことも有効です。適切な診断や治療は医療機関を受診の上、適切なアドバイスを受けられることをお勧め致します。



ピーカンキッズ

読み聞かせの会 お薦めの絵本 -4歳から5歳-

2歳から3歳の頃のイヤイヤ期を卒業し、心が大きく成長し安定する4歳から5歳の頃は、友達との関わりも上手になってルールを決めて遊んだり、大人の真似をしたい時期です。そんな時期だからこそ、絵本の中の主人公の気持ちになって一緒にドキドキしたり笑ったり悲しくなったりと、絵本に共感しながら楽しめるとと思います。お子さんは絵本を通して大切な経験をしたり、冒険をして世界が広がったり、空想の楽しさも味わいます。

大人になっても心に残る大事な一冊に出会えるのもこの時期です。お子さんには、ご自分が5歳だった頃に大好きだった絵本や感動した絵本を、その時の気持ちも添えて是非読み聞かせてあげましょう。以下は三水会センターの絵本のコーナーにある、お薦めの絵本です。

また、絵本の棚の上部には、絵本を紹介する大人向けの絵本ガイドブックもご用意しています。絵本選びに迷ったときの参考に、一度手にとってみてはいかがでしょうか。



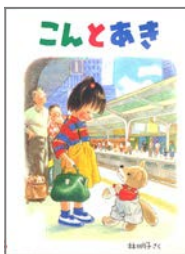
『おふろだいすき』
文: 松岡享子
出版社: 福音館書店
冒険は大好きなお風呂の中で。お供にあひるのブカを連れて、様々な性格の動物達との出会いにわくわくドキドキ。



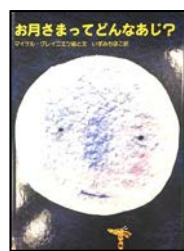
『ちいさいうち』
文・絵: パージニア・リー・パートン
出版社: 岩波書店
自然と生きる幸せ、大事なことから何なのかを親子で感じてほしい名作です。



『なににしているの? -辰(たつ)-』
(五味太郎干支セトラ絵本シリーズ)
作・絵: 五味太郎
出版社: クレヨンハウス
「なににしているの?」「ペンきょう!」勉強するのが楽しくなる絵本。小学生になる前に是非読んでほしいですね。



『こんとあき』
作・絵: 林明子
出版社: 福音館書店
小さなあきが大好きなこんとおばあちゃんのところまで二人で旅をします。心がじんわり温くなる絵本。



『お月さまってどんなあじ?』
文・絵: マイケル・グレイニエツ
出版社: らんか社
お月さまって甘いのか? すっぱいのか? ほんの一口味見させてね。



『あおくんときいろちゃん』
作・絵: レオ・レオーニ
出版社: 至光社
シンプルなあまのいしが絵本を読み進めると表情まで加わります。レオーニの世界の素晴らしさがわかる絵本です。



『よかったねネッドくん』
作・絵: レミー・シャーリップ
出版社: 偕成社
NYに住むネッドくんに住いたパーティーの招待状はなんと遠いフロリダから。アメリカに住んでいるからこそ読んでほしい一冊。



『からすのパンやさん』
(からすのパンやさんシリーズ)
作: かことし
出版社: 偕成社
読み聞かせの会ではなかなか読むことの出来ない細かい絵。家族みんなで顔を寄せ合い美味しそうなパンとにらめっこ。



『すてきな三にんぐみ』
作: トミー・アンゲラー
出版社: 偕成社
黒マントに黒ぼうし、泥棒三人組は悪者? それともみんなの味方? 色彩感覚も素敵な一冊。



『あいうえおの本』
作・絵: 安野光雅
出版社: 福音館書店
作者の思いがしっかりこめられた一冊です。美しい「かな文字」にユーモアや温かさを感じられる絵本。

★絵本を選ぶときの参考に・・・★

『絵本の森の魔法の果実』編: 川端強 出版社: 童話館
『幸せの絵本』『幸せの絵本2』編: 絵本ナビ事務局 金柿秀幸
出版社: ソフトバンクパブリッシング



★ ピーカンキッズ今後の活動予定 ★

<あそぼーかい>

8月はお休み

9月11日(金)10時30分～ / 9月12日(土)9時30分～

10月3日(土)9時30分～

<読み聞かせの会>

8月はお休み

9月5日(土)

9時30分～ 三歳以上を対象とした絵本

10時～ 三歳未満を対象とした絵本

10月10日(土)

9時30分～ 三歳以上を対象とした絵本

10時～ 三歳未満を対象とした絵本

* 変更がある場合もございます。

三水会センター内のポスターやコミュニティーサイトのヒューストンナビ(hounavi.us)でもご確認ください。

* スタッフは随時募集中です。

ご興味をお持ちの方やお問い合わせは、次のアドレスまでご連絡ください。お待ちしております。

あそぼーかい mama.asobokai@gmail.com

読み聞かせの会 houstonyomikikase@yahoo.co.jp

Houston Walker

◆Houston Restaurant Week: Aug.1 -31 Houston Restaurant Week was established since 2003. The event showcases and promotes Houston's incredible array of fine restaurants to the fine dining crowd while raising money for the Houston Food Bank. 参加しているレストランの検索はこちらまで <http://www.houstonrestaurantweeks.com/>

◆North Texas Fair and Rodeo (Denton, TX): Aug. 15-23: Championship rodeo, livestock and horse shows, concerts, carnival rides and games, a fiddling contest, petting zoos and barbecue cook-offs. \$10 for adults; \$3 for ages 6-12. <http://www.ntfair.com/default.aspx>

◆Anime Festival (San Antonio): Aug 15-18: S.A Grand Hyatt Hotel. Convention and Association for

fans of Anime, Music, Manga, and Japanese Pop Culture. <http://www.san-japan.org/reg/info>

◆Houston Hot Source Festival (Stafford Centre Stafford, TX 77477) Sep 20-21

Hot sauces, salsas, jams, jellies, rubs, marinades, wing sauces, pickled products, to soup mixes, and more. \$8, Children 12 and under free, FREE Parking <http://houstonhotsauce.com/>

◆Fiestas Patrias, @ Trader's village: Sept. 14. One of the largest and most colorful community-sponsored parades in the Southwest celebrates Mexico's independence from Spain. Colorfully clad dancers from area ballet folklórico troupes spin down the streets performing to festive Mexican music. The celebration culminates with the crowning of Miss Fiestas Patrias. <http://tradersvillage.com/houston/events/8th-annual-fiestas-patrias>



© KUMIKO

◆ “The Art of Gaman”

日本語通訳付きツアー【入場無料】

ホロコースト博物館のご厚意により、会員皆様へ展示会“The Art of Gaman(我慢の芸術)”の日本語通訳付きツアーのご招待を頂きました。この展示会では、第二次世界大戦中に日本人移民や日系人が集められた強制収容所で作製された美術品が展示されており、当時、過酷な環境の中で暮らしていた彼らが身の回りにある僅かな材料を使って工夫を凝らした芸術的な作品をご鑑賞いただけます。

ご興味のある方はぜひご家族連れでご参加ください。参加希望の方は、8月20日までに同博物館担当者宛にメールにて参加者ご希望のツアー時間をお

知らせください。また、当日はユダヤ人虐殺に関する常設展示もご自由に見学可能です。

なお、日本語通訳付きツアーは下記日程のみですが、同展示会は9月20日まで開催されていますので、ぜひこの機会に足をお運びください。

日時: 2015年8月22日(土) 午前10時、又は午後1時
(当日、補習校は休校日となっています)

場所: Holocaust Museum Houston
(5401 Caroline St., Houston, TX 77004)

お申込み・お問い合わせ先:
Charles Williams cwilliams@hnh.org
TEL: 713-527-1629

◆2015年8月の定例講演会のお知らせ

「石油を中心とした米国エネルギー産業を取り巻く市場・政策動向」

上記題名で、下記の通り、一般財団法人石油エネルギー技術センター(JPEC)の長尾正基・シカゴ長期出張員事務所長をお招きし、ご講演いただきます。代表者様のみならず事業ご担当者様ほか皆様の奮ってのご出席をお待ちしております。

記

日時: 平成27(2015)年8月26日(水) 2:15 pm
(常任委員会終了後) ~ 3:45 pm

会場: Asia Society of Texas Center
Edward Allen Rudge III Education Center
(1370 Southmore Blvd., Houston, TX 77004)

お申込みおよびお問い合わせ先:

ヒューストン日本商工会事務局
Tel. (281) 493-1512
Email: sansuikai@jbahouston.org

◆第552回日本商工会・日本人会共催 テキサス会「ユナイテッド杯」 開催のお知らせ

第552回テキサス会「ユナイテッド杯」を下記日程で開催致しますので、皆様奮ってご参加下さい。

参加資格は商工会、日本人会会員に限らず、日本人コミュニティー関係者の方はどなたでもご参加いただけますので、ご家族、友人、知人、出張者等ゴルフをなさる方の幅広いご参加をお待ちしております。

詳細につきましては、後日ご案内させていただきます。ご寄付、賞品のご提供も宜しくお願い申し上げます。

開催日時: 2015年9月27日(日) 午前8時より
＜小雨決行＞

開催場所: Houston National Golf Club
(16500 Houston National Blvd, Houston, TX 77095)

お問い合わせ先:

水野 mizuno.4mz.kanta@us.nssmc.com
菅井 yushi.sugai@sumitomocorp.com

編集後記

帰任直前の週末、North Post Oak Laneの森の中にあるホテルに家族で宿泊していますが、緑に囲まれているからか、真夏の激しい暑さを感じず、寧ろ心地良く散策などして過ごしています。幹事会社として参画した2013年のジャパンフェスティバルの他、様々な商工会活動を通じて色々な方々大変お世話になり、心から感謝しております。毎年、宇宙セミナーにもよく家族で参加させて頂きましたが、チャレンジ的な取り組みに関するご説明を受け、以前より「宇宙」が身近に感じるようになりました。また、昨年8月に当地で長男が生まれ、お陰様で家族にとっても内容の濃い充実した3年間となりました。いつも支えてくれた妻への感謝の気持ちも忘れずに、これからも前進し続けたいと思います。(松本晋)

* 松本さんは、2012年7月よりガルフストリームの編集委員として、誌面作りにご活躍くださいました。松本さんの鋭く細やかな視点により、記事がより公平公正でどなたにも快く読んで頂けるものとなりました。ありがとうございました。帰任後のますますのご発展を祈念いたします。(編集部)

ガルフストリームは毎月15日発行です。

発行: ヒューストン日本商工会
発行責任者: 高杉 慎
編集委員長: 佐藤 大地
構成・編集: 前田正子/岡野真弓/鍵富雅紀
印刷: Sel-Fast Printing Copies
& Laminating
(713) 782-2000